

7月16日

新規グループ

おもちゃの組み立てと分解

組み立ての順番を考えていきましょう



なめらかに手が動くようにするには、先に回すところにつまようじでさす。それから棒をさす。円盤の高さも大事。



えさと犬の口を動かす円盤の位置と角度の調節が難しい。

犬がぎりぎり、骨を食べないように調節するのが大変。口と骨が遅れないように円の位置を動かすのは難しい。



分解するのは簡単だけど、それをもどすのは難しい。細い棒をさすと折れてしまった。



棒のあたり方で犬が回るのが分かりました。

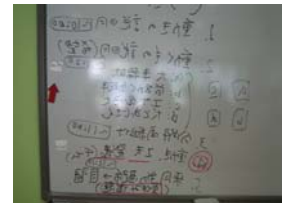


「円盤」とかいろいろな部品は車などに使われていることが分かりました。



高橋指導員

日本が誇るからくりの基本です。各自でさらに発展させたものをつくってみてください。



発明クラブだより

豊橋少年少女発明クラブ

NO. 4

2011
9・3

継続グループ

自由作品の制作「カムBOXの制作」

ハイブリッドカー



どうして、動くのか仕組みをよく考えながら作っていきこう。たくさん部品からできているので、なくさないようにね。

カムBOXの制作を説明に従って行いました。ネジ止めで箱を作るのにでこぼこを気にする子、気にしないで進める子など様々でした。次のカムの動きにも影響するので、ていねいに作っていきましょう。

パクパクするのと顔や体を付けるのやネジを付けるのが大変。一つの所を動かすと三箇所が動くし。



グリスの塗りすぎに注意。本体に取り付けるところが難しい。ゴムがゆっくりしか回らないので、今度までにはもっと速く回るように工夫したい。



うまく口がパクパク動かなかったり、棒が上下以外に動いてしまったりして難しかった。次に改造するのも上から下へと棒を動かすので、なんとか直していきたい。



箱の中のカムを使って、いろいろな動きができるようになった。右が回転し、真ん中が縦に動く、左も縦に動くと口が開く。全部苦労した。次の改造は、惑星にするつもり。